

県民の皆様へのお願い（令和2年11月26日）

11月以降、全国的に感染者の増加傾向が顕著になってきており、本県においても、クラスターが発生するなど連日感染者が発生しています。

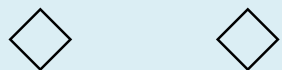
中でも、高齢者の感染や、特に注意をお願いしてきた医療機関や福祉施設関係者の会食による感染も多く見られる状況にあります。

このような状況を踏まえ、感染拡大を防止するため、8月以降お願いしてきた項目の遵守徹底と、特に次の項目について御留意いただくようお願いいたします。

- ・**症状が出れば通勤通学を控えて直ちにクリニックを受診**
◇ ◇
- ・**病院、福祉施設サービスは特に注意**
◇ ◇
- ・**高齢者は、カラオケ、ダンスなどの大規模な催しへの参加を控える**
◇ ◇
- ・**医療機関は、まずコロナを疑う**
◇ ◇
- ・**医療、福祉施設の職員は家族以外との会食を控える**

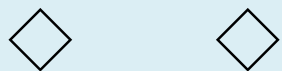
- ・特に感染が拡大している地域に出かけての会食や接待を伴った飲食をしない

- ・遅くまで集団で会食・宿泊をしない



- ・高齢者は、カラオケ、ダンスなどの大規模な催しへの参加を控える

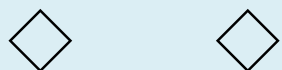
- ・医療、福祉施設の職員は家族以外との会食を控える



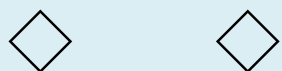
- ・症状が**出れば**通勤通学を控えて**直ちに**クリニックを受診

- ・事業所では発熱チェック

- ・病院、福祉施設サービスは特に注意



- ・各事業所で感染拡大予防ガイドラインを遵守



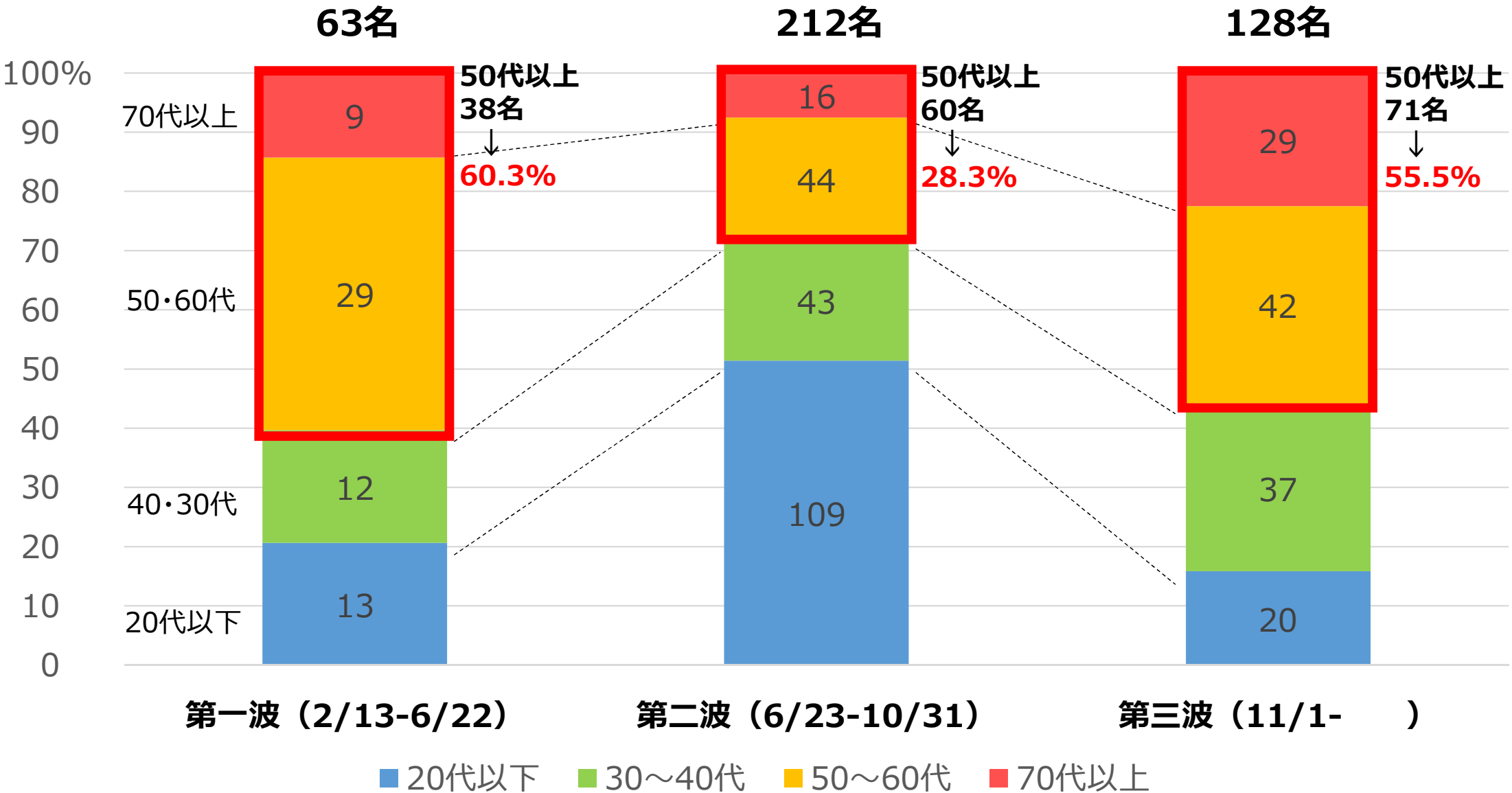
- ・濃厚接触者は陰性でもさらに注意

- ・医療機関は、**まずコロナを疑う**

県内の年齢別感染者数

(令和2年11月24日発表分まで)
403名

- 第一波では感染者の年代は50・60代が中心であったが、第二波では、20代以下の若者が中心となった。
- 11月から始まった第三波では、50代以上の年代が感染の中心となり、特に70代以上の高齢者の感染者数が増加している。



県内保健所別の感染者数の推移（1週間・人口10万人あたり）

- 11月から始まった第三波における保健所別の感染者数を1週間・人口10万人あたりで推移を見てみると、橋本保健所管内で二つのクラスターが発生したこともあり、感染者が急増し、国の分科会が提示した爆発的な感染拡大の指標値に近づきつつある。岩出保健所管内でも感染者が急増したが、低下傾向になり、一方和歌山市、田辺保健所管内では増加傾向である。
- 県全体では、徐々に感染者数が増加しているが、国の分科会が提示した感染者の急増の指標値には至っていない。

